

ふかや市議会 だより

NO.68 2022.11.1

ステージタイム
スケジュール2022

11:30	ふかや市議会
11:35	ふかや市議会
11:40	ふかや市議会
11:45	ふかや市議会
11:50	ふかや市議会
11:55	ふかや市議会
12:00	ふかや市議会
12:05	ふかや市議会
12:10	ふかや市議会
12:15	ふかや市議会
12:20	ふかや市議会
12:25	ふかや市議会
12:30	ふかや市議会
12:35	ふかや市議会
12:40	ふかや市議会
12:45	ふかや市議会
12:50	ふかや市議会
12:55	ふかや市議会
13:00	ふかや市議会

道の駅おかべ

ポートピア岡部

私たちの願いは
地域の皆様の「安心な老後生活」の実現です
特定医療法人
好文会
KOBUNKAI

おかベコスモス祭 2022

主催 おかベコスモス祭実行委員会
後援 深谷市・深谷市議会連合会・一社 深谷市観光協会・社団法人 熊谷法人会・ふかや市

(株) 沼尻電気工事 小林公認会計士税理
リケンテクノス(株) (株) 岡部新
公益社団法人 熊谷法人会 誠和印刷



- 令和3年度決算審査特集 P2~6
- 契約・補正予算 P7~8
- 市政のここが聞きたい P9~17

令和3年度 決算 審査

決算審査はなぜ
9月議会なの

決算までの流れ

●年度末会計年度
(3月末日終了)

●出納の閉鎖

会計年度終了日から5月31日までの間、決算年度に係わる現金の未収、未払いの整理を行う期間(出納整理期間)が設けられる。
(地方自治法235条の5)

●決算の調整

出納の閉鎖後、会計管理者は決算書及び付属書類(歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調査書、財産に関する調査書)を作成し、市長に提出する。
(地方自治法233条)

●監査委員の決算審査

市長は決算書及び付属書類を監査委員の審査に付す。監査委員は決算審査を行い、意見書を作成する。
(地方自治法233条)

●議会提出(9月議会)

市長提出議案として市議会に提出する。
(地方自治法233条)
議会は決算特別委員会に付託し、審査を行う。

財政状況は良好

一主要ポイント

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対応として、その時々状況に応じ迅速な対策に努めるとともに、大河ドラマ館をはじめとした渋沢栄一翁関連の取組や花園インターチェンジ拠点整備プロジェクトの推進など、本市の持続的な発展のための取組を着実に実施し、併せて公立幼稚園のサービス向上や自校式給食による食育の推進、各学校への支援員の拡充など将来を担う子ども達のための取組を推進しました。

事業の財源としては、国、県の補助金等や合併特例債等の有利な地方債を活用し、市債残高については、合併特例債等を活用した大規模建設事業の進捗に伴い増加しましたが、令和元年度の新市建設計画の変更時に示した残高の範囲内で推移しており、健全化判断比率である将来負担比率についても良好な状況を維持しています。

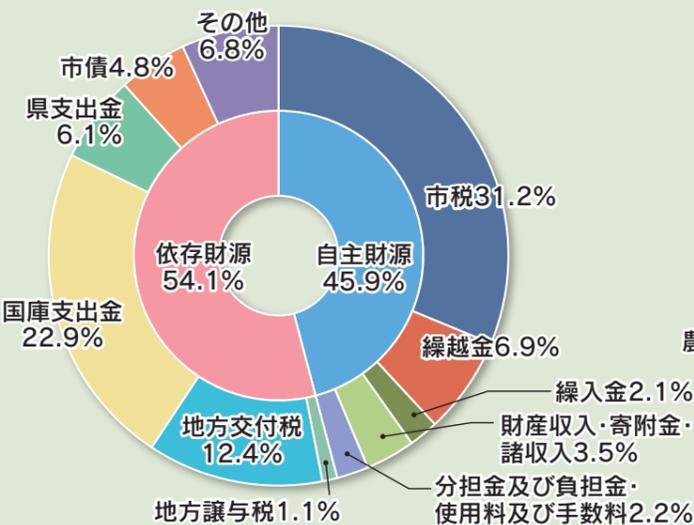
財政指標

一主要ポイント

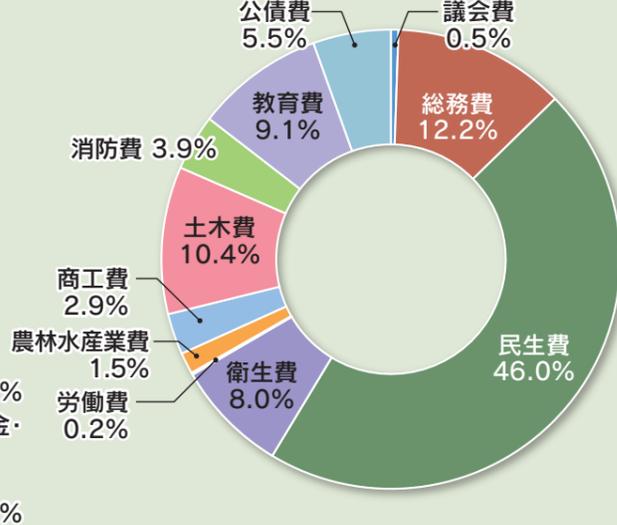
財政力指数 0.747 経常収支比率 82.5%
実質公債費比率 -1.7% 将来負担比率は生じていない
※数値については、4・5ページに説明があります。



令和3年度一般会計歳入決算内訳



令和3年度一般会計歳出決算内訳



コロナ禍における暮らしの支援に

Q 令和3年度一般会計の決算で、財政調整基金に約10億円積み増しているが、市民のために活用すべきではないか。

A 財政調整基金の残高は、令和3年度の決算で約133億円であり、約10億円の増となった。地方創生臨時交付金も活用しながら生活支援、事業者支援、子育て支援、教育支援、感染防止対策など幅広い分野に対策を講じてきた。令和4年度においても第2子保育料の無償化、高齢者の住宅改修補助制度の拡充、原油高や物価高にも対応し市民や事業者の支援、6月の降ひょう被害支援にも財政調整基金を活用した。

前年度比で総務費減、民生費増はなぜか

Q 前年度比で総務費が大幅に減少し、民生費が大幅増加しているがなぜか。

A 総務費の減少は、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策として、1人当たり10万円を給付した特別定額給付金給付事業の終了と新庁舎整備事業の完了による減額が主な要因である。また、民生費の増加は、18歳以下の児童1人につき10万円を支給した子育て世帯への臨時特別給付金支給事業と住民税非課税世帯に対して1世帯当たり10万円を給付した臨時特別給付金給付事業による増額が主な要因である。

減債基金の計画的な積み立てを

Q 減債基金の活用と計画的な積み立ての考えはどうか。

A 減債基金の令和3年度末現在高は、16億8,415万6,000円で、利子の積立が354万4,000円である。減債基金は、国債や地方債による債券、定期預金等で運用している。減債基金への積み立ては運用利子のみであるが、今後の財政見通しでは、地方債残高の増加に伴い公債費も増加する見込みなので、管理のありかたについて研究する。

歳入内訳

※網掛けは自主財源

区分	決算額
市税	19,245,724
地方譲与税	651,164
利子割交付金	11,539
配当割交付金	113,014
株式等譲渡所得割交付金	134,053
法人事業税交付金	226,720
地方消費税交付金	3,224,436
ゴルフ場利用税交付金	42,156

区分	決算額
環境性能割交付金	86,907
地方特例交付金	351,816
地方交付税	7,620,368
交通安全対策特別交付金	22,420
分担金及び負担金	1,011,384
使用料及び手数料	363,336
国庫支出金	14,097,251
県支出金	3,769,598

(単位：千円)

区分	決算額
財産収入	362,833
寄附金	421,092
繰入金	1,275,513
繰越金	4,225,518
諸収入	1,361,234
市債	2,987,200
合計	61,605,276

歳出内訳

(単位：千円)

区分	決算額
議会費	286,981
総務費	6,632,091
民生費	25,059,089
衛生費	4,336,348
労働費	88,161
農林水産業費	816,032

区分	決算額
商工費	1,574,537
土木費	5,661,183
消防費	2,148,892
教育費	4,937,186
公債費	2,988,134
合計	54,528,635

9月定例会 (9/1~9/27...27日間)

【本会議】	
1日 議案説明	6日 議案質疑
20日・21日・22日 一般質問	
27日 採決	
【委員会】	
6日 第2次深谷市総合計画後期基本計画策定特別委員会	
8日 産業建設委員会	
9日 総務委員会	
12日 福祉文教委員会	
13日・14日 決算特別委員会	



緊張感のある審査を行いました。

決算特別委員会
副委員長 角田 義徳

議会が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査するとともに、決算関係書類に基づき、行政効果や経済効果を確認し、客観的に評価する決算審査の責務を果たせたと思います。



決算特別委員会
委員長 柴崎 重雄

令和3年度決算を集中審査するため、決算特別委員会を設置しました。質疑の通告は98項目ありました。質疑の一部を掲載します。



議長
小嶋 隆

体力向上推進事業

- Q** 中学校の部活動に求める将来像は。
- A** 部活動の充実と生徒の技能向上、運動の楽しさや喜びを感じ、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現できる生徒の育成を目指す。現在、部活動指導員が2名、外部指導者が40名登録されている。深谷市教育委員会としては、地域移行を進めていくことがこれからの部活動を充実させるための一つの方策であると捉え、国や県の動向を注視していく。

情報教育推進事業

- Q** 児童生徒の学習を補助するデジタルコンテンツはどんなものがあるか。
- A** 主なデジタルコンテンツは、学習者用ドリルである。朝学習の時間や家庭学習等で子供達が自立して問題に取り組むことができるものである。導入したことにより、児童生徒は基礎基本の習得や弱点の克服に向けて理解度に応じて自ら問題に取り組める。また、教員は、児童生徒の学習履歴等を容易に確認できて、学習指導に役立てることができるといったメリットがある。深谷市教育委員会としては、教員に向けて必要な研修や情報提供を行い、指導、支援していく。

- Q** 教科書などのデジタル化は今後どのように進んで進んでいくのか。
- A** 国は、デジタル教科書の本格導入に向け、令和6年度には小学校5年生から中学校3年生の英語で利用を開始する等を盛り込んだ中間報告案をまとめている。

教育



— 主な事業費 —

小学校給食場建設事業	約3億 2,108万円
小学校給食事業	約3億 988万円
私立幼稚園運営事業	約1億 9,056万円
中学校給食事業	約1億 8,488万円

(千円単位四捨五入)

無形文化財後継者育成補助事業

- Q** 後継者育成のための補助金とのことだが、対象となる団体は幾つあるか。
- A** 埼玉県指定の無形民俗文化財は1件。深谷市指定の無形民俗文化財は24団体25件、計26件ある。
- Q** 執行率が9.5%と低い理由はなぜか。
- A** 昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業が中止を余儀なくされたためである。

市内文化財調査事業

- Q** 市内の埋蔵文化財について、成果を知りたい。
- A** 令和3年度については、市内の埋蔵文化財包蔵地において行われる各種開発に伴い63件の埋蔵文化財試掘・確認調査を行い、うち7件で発掘調査を実施。また、保存を目的とした学術的な調査を1件実施した。成果としては、古墳跡、埴輪、平安時代の竪穴建物跡や中世深谷城の堀跡などが発掘され、古墳時代から中世にかけて深谷市の歴史の一端を示す成果が多数得られた。

福祉



— 主な事業費 —

保育園費(公立・私立)	約43億 4,642万円
障害者支援事業	約34億 889万円
生活保護費支給事業	約24億 2,231万円
新型コロナワクチン臨時接種事業	約11億 4,293万円

(千円単位四捨五入)

高齢者権利擁護推進事業

- Q** 令和3年度の市民後見人の養成状況は。
- A** 市民後見人の養成は、成年後見制度利用促進事業として深谷市社会福祉協議会に業務委託している。令和3年度は、基礎課程修了者が8名、実践課程修了者が4名であり、権利擁護事業支援員として、新たに4名の方に登録をしていただいた。

公立学童保育室運営事業

- Q** ここ数年入室児童数が増えていたが、令和3年度は減少した。どの様な要因があると考えているか。
- A** 入室申請の取下げが多かった事による減少である。要因としては、緊急事態宣言が発令された時期であり、保護者の勤務形態の変化や、感染症の蔓延を懸念しての取下げと考えている。

健康づくり推進事業

- Q** 自殺対策の一環であるゲートキーパー養成の進捗は。
- A** 新型コロナウイルス感染拡大のため、養成講座は中止したが、相談窓口の周知強化を図る必要があると考え、関係各課及び関係機関で行っている各種相談窓口の一覧表を作成し、広報紙に折込み配布した。

暮らし・協働

— 主な事業費 —

清掃センター負担金	約11億 8,681万円
下水道事業会計繰出金	約7億 6,850万円
道路維持管理事業	約4億 695万円
道路新設改良事業	約3億 9,967万円

(千円単位四捨五入)

新庁舎整備事業

- Q** 新庁舎建設によってもたらされた効果等は。
- A** 防災面の向上や、集約のメリットは大きい。また、平日夜間の会議室の開放や、土・日・祝日も午後9時まで一般開放をしている。屋上に設置した太陽光パネルは、一般家庭約40世帯分の年間の発電を行い経費削減に寄与している。

空き家対策事業

- Q** 空き家実態調査結果について詳細は。
- A** 平成27年度から令和3年度までの7年間の空き家解消件数の平均値は150件。引き続き解消への支援に努めていきたい。
- Q** 令和3年度の固定資産税の減免制度の実績は。
- A** 老朽化した空き家を除却した所有者から5件の申請があり5件全て除却確認書の交付を行った。減免額の総額は34万8,300円である。

収納率(市税)

- Q** 収納率の推移は。
- A** 平成21年度以降上昇している。令和3年度は前年度比0.9%上昇。今後も自主財源確保に向け、徴収対策を講じたい。

数値の見方は？

財政力指数
0.747

経常収支比率
82.5%

【財政力指数】とは、地方公共団体の財政力を示す指数で、指数が高いほど普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえます。

【経常収支比率】とは、財政構造の弾力性を測定する指標です。経常収支比率が低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることを示しています。



財政健全化指標って？

実質公債費比率
-1.7%

将来負担比率
(比率なし)

【実質公債費比率】とは、市のすべての会計における、借金返済額の市の財政規模に対する割合です。令和3年度県内市比較で、深谷市は上位から1番目でした。県内の市平均は4.8%です。

【将来負担比率】とは、自治体が将来的に負担する地方債などの負債残高が、市の財政規模の何倍かを示す指標です。350%を超えると早期健全化団体となり、事実上お金の使い方に制限がかかります。令和3年度県内全市で比率なしは深谷市を含めた16市で、県内市平均は7.8%です。

私たちが決算を審査しました



野口 高一 監査委員



富田 勝 監査委員

決算の正確性の検証を中心に、予算の執行が適正であるかどうか、財務に関する事務が法令に準拠して処理されているかなどに主眼をおき、6月23日から8月8日までの期間に審査を実施しました。

その結果、決算その他関係書類は法令に適合し、かつ、正確であり、予算の執行状況等についても適正であると認めました。

令和3年度は、第2次深谷市総合計画に掲げた「元氣と笑顔の生産地 ふかや」の将来



産業

— 主な事業費 —

Table with 2 columns: Industry Name and Amount. Includes items like '産業価値向上事業' (8.7554 billion yen) and '深谷グリーンパーク管理運営事業' (2.2428 billion yen).

産業価値向上事業

- Q アグリテックアワード最優秀賞受賞企業の株式を購入しているが、額はどのようにして決まるか。
A 令和元年度は、コンセプト部門とプロダクト部門各1社、令和2年度は現場導入部門の1社、令和3年度も現場導入部門の1社に出資し、株式を取得した。購入額については、出資の際にそれぞれの企業と深谷市の持ち株比率が25%を上回らないように交渉し決定している。

- Q DEEP VALLEY CHANNEL の展開状況について伺う。
A DEEP VALLEY CHANNEL については、深谷市の農業現場から日本全国へ各分野のトップランナーたちと農業の未来についての情報を発信することで、アグリテックの現状や深谷市の取組を知っていただき、アグリテックの認知を高めるための動画配信の取組である。

討論

議案第41号

令和3年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定

反対

3つの理由で反対する。一つは、財政調整基金残高が約133億円と多額になっているが、市民から寄せられている要望の実現や暮らしや福祉・教育、感染症対策や災害・防災対策にこそ活用すべきである。

鈴木 三男

賛成

令和3年度は総じて新型コロナとの闘いであり、年間12件の補正は英知を結集し対策を講じた証である。厳しい予算予想に対し、改善した決算数値もあり財政健全化指数も良好である。

三田部 恒明

変更契約

旧沢沢邸「中の家」主屋構造補強及び改修工事

履行期限を令和5年4月28日に、請負金額を3億8,544万6,710円に変更するものです。

追加工事による増額した工事額の内訳は。

Q 主屋の屋根瓦の葺き替えで約9,430万円、北側下屋根葺き替え工事で約1,240万円、雨樋の撤去等で約530万円、北側下屋根部分の外壁改修で約640万円、その他に共通仮設工事、設計監理、諸経費等で約1,657万円、合計で1億3,497万円の増額となる。

Q 改修後の「中の家」の公開状況は。

A 施設の中に入り見学できるようにになり、改修工事後は「中の家」の沢沢栄一アンドロイドや展示関係を充実させ、来場者が楽しめるようにしたい。

反対討論
高い技術による10年もつ瓦工事という。しかし、レンガ工場につながる歴史を持つ地元深谷瓦の屋根工事業者に委託して伝統をアピールしたいこと、暴風雨が多発する異常気象時代に高額な工事はリスクが大きいことから、この議案に反対する。

小林 真

補正

令和4年度一般会計補正予算

歳入歳出の総額に、それぞれ40億2,160万7千円を追加するものです。

行政情報推進事業

Q マイナポイントの支援体制強化の経費は具体的にどの様な支援を行うのか。

A マイナポイント第2弾の受付開始後、多くの市民が本庁舎支援窓口に来場している。また、市民課においてマイナンバーカードの出張申請受付サービスを行っており、申請したカードが9月末頃から届く予定となっている。

Q マイナポイントの申込み状況は。

A 国からは各自治体の情報提供はされているが、令和4年8月25日現在、3,263万5,943人がマイナポイントを申し込んでいる。これはマイナンバーカード取得者の55%となっている。

反対討論
補正予算には幼稚園、子ども館複合施設の債務負担行為が含まれる。新設幼稚園から1・2kmしか離れていない場所に、29・3億円も掛けて複合施設を1つ建設するのではなく、複数の建設業者に利益が分散するよう場所も含めて再検討し、認定子ども園にすべきだ。

村川 徳浩

請願の審査結果

請願第8号(不採択)

国に対し「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施を中止するよう求める意見書」の提出を求める請願

消費税込減税を求める深谷・寄居ネットワーク

小林 各氏 ほか12名

賛成討論
インボイス制度導入の問題は、消費税の税金を免除されている年間売上1千万以下の免税業者も、課税業者になることを選択せざるを得ない状況にさせる事である。仕入税額控除ができるインボイスを発行できるのは課税業者のみであり、日本商工会議所の調査では、約3割の課税業者が免税業者との取引を見直すと考えている。

中矢 寿子

反対討論

消費税10%引き上げに伴い軽減税率が導入された。これまで税率が一律だった日本の消費において、インボイス制度は必要なかった。インボイスにより、複数税率下でも納めるべき消費税額を、事業者が簡単に計算できるようになり、「益税」の改善や公正な納税環境の整備が進むと期待できる。既に軽減税率がスタートしている状況で、

佐久間 奈々



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- 村川 徳浩 P9
 - ・深谷市幼稚園・こども館複合施設建設基本計画
 - ・公民館の指定管理者制度の導入
 - ・ウクライナ避難民に対する人道支援
 - ・花園IC拠点整備プロジェクト
- 清水 健一 P10
 - ・花園IC拠点整備事業
 - ・水道事業
- 中矢 寿子 P10
 - ・公共施設適正配置
 - ・災害対策の体制強化
- 柴崎 重雄 P11
 - ・新型コロナウイルス感染対策
 - ・渋沢栄一翁顕彰
- 馬場 茂 P11
 - ・アグリテック集積戦略
 - ・汚泥処理
 - ・投票率
- 福島 秀樹 P12
 - ・小山川ウォーク&サイクルロード
 - ・岡部駅北側の広場
 - ・中宿歴史公園
 - ・農業振興
- 今井 慶一郎 P13
 - ・本市の広報・広聴の取組
 - ・鳥獣対策
- 茂木 一郎 P13
 - ・深谷グリーンパーク
 - ・公民館の指定管理者制度導入
 - ・動物愛護
 - ・災害支援
 - ・教員の働き方
 - ・障害福祉
 - ・転入転出届
- 田口 英夫 P12
 - ・農産物振興
- 佐久間 奈々 P14
 - ・動物愛護
 - ・災害支援
 - ・教員の働き方
 - ・障害福祉
 - ・転入転出届
- 三田部 恒明 P15
 - ・女性デジタル人材
- 角田 義徳 P15
 - ・特定外来生物の駆除
 - ・安全で安心なまちづくり
 - ・岡部地域の発展に向けて
- 五間 くみ子 P16
 - ・不登校対策
- 永田 勝彦 P16
 - ・道路等の整備
 - ・道路の安全運行
 - ・道路標識
- 小林 真 P17
 - ・廃用公共施設の活用
 - ・メガソーラーの設備設置への考え方
 - ・子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)についての市の取組

契約

ホフマン輪窯6号窯保存修理工事(耐震補強工事)

請負金額8億102万円で松井建設(株)関東営業所と工事請負契約の締結をするものです。

反対討論

議案は、設計額8億113万円のホフマン輪窯6号窯の保存修理工事を松井建設と8億102万円で随意契約するという内容である。随意契約が可能な工事は、地方自治法で予定価格が130万円以下と定められているが、市は全国で1例しかない特殊工事であること

を根拠に契約可能としている。前例の野木町煉瓦窯補修工事や過去のホフマン輪窯6号窯の補修工事は、入札が行われており随意契約の必然性は全くない。工事は競争原理により出費を抑え、透明性を担保する、入札により決定すべきである。

村川 徳浩

人事案件

■人権擁護委員



川上 美恵子
吉澤 正則
新井 和子
奥井 猛

(敬称略)

第2次深谷市総合計画後期基本計画策定特別委員会の設置

深谷市では平成30年度に策定した第2次深谷市総合計画の前期基本計画が令和4年度をもって終了することから、後期基本計画の策定に取り組んでいます。総合計画は、深谷市が目指すべき将来都市像を明らかにし、市民と行政が協力して、より良いまちをつくるための指針として策定するものであり、深谷市における最上位計画であることから、深谷市議会においては、総合計画を議決すべき計画の一つとしており、12月議会までの間、特別委員会を設置し、審査を行うこととし、馬場 茂委員長、田口 英夫副委員長を選出しました。

Q SDGsの169のターゲットについての説明は。

A SDGsの169のターゲットについては、事務分掌レベルで検証し、個別施策との整合を図っている。なお、計画では内容をとりまとめたうえで、SDGsの17のゴールと個別施策の関係性を示している。

項目	日時	項目
第1回	9月1日	設置・正副委員長の選出
第2回	9月6日	総合計画(素案)の説明
第3回	10月7日	回答説明 総合計画(素案)の説明
第4回	11月7日	回答説明 パブリックコメントの結果報告
第5回	11月24日	総合計画(原案)の委員会採決
議会	12月14日	議案上程・採決

特別委員会開催スケジュール

『市政のここが聞きたい』の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。

Q 複合施設について、検討委員会で議論したか

A 説明したが設計等実施されておらず意見はなかった



おやじ 村川 徳浩



映像はこちらから

Q 幼稚園・こども館複合施設の建設を公共施設削減により、320億円の財源不足解消を目標としている。公共施設改革推進室は、どのように評価しているのか。

A 幼稚園は4つの園を統廃合し、こども館は多機能化、複合化することから方針に合致している。

Q 第2次深谷市公共施設適正配置計画検討委員会では、複合施設について特に意見は無かったという事だが、施設面積や建設費29・3億円など内容について説明したのか。

A 決定していない内容については、説明していない。

Q 花園アウトレットについて開業を目前に控え、深谷テラスの指定管理者は、どんな取組をしているのか。事業の進捗状況は。

A 深谷ダブルコミュニケーション



ぐるっと深谷ガチャ

ヨン、三菱地所サイモン、秩父鉄道と組んだ4施設連絡会を定期的開催している。市内回遊のための自主事業は、業務開始から間もないことから土台作りを行っている。

Q メディアが注目している今が、自主事業のPRチャンスではないか。

A 大混雑が予想されているので、時期をずらした方が効果的と考える。

Q 産業ブランド推進室が取り組んでいる「ぐるっと深谷ガチャ」は、観光客の市内回遊、データの集積という点で効果があると思うが。

A 深谷テラスエリアマネージメントと連携しながら第2弾の実施を検討している。

Q

アウトレットオープン後の渋滞にどう対応するのか

A

実際の交通状況に合わせて、適切な措置を講じて行く



水 健一



映像はこちら

入間市はアウトレットオープン前に、市内部に道路整備課や学校教育課など9課によるオープン関連連絡会議を設置し、対応に備えたが、深谷市は、どう備えるのか伺う。

警察、NEXCO東日本、三菱地所サイモン、埼玉県などを集めた交通会議を行い、交通誘導員の配置や案内看板の設置など、具体的な対応について情報共有をしているが、状況を見ながら、市役所内部にも会議体を設けるか判断して行く。

●アウトレットで、マルシェが開催できないか
多くの来場者が来るアウトレットで、地元農産物・特産物などを販売するマルシェを市主催で開催できないか伺う。

地域活性化に資する取組を関係部署と協力をして実施して行く。



ふかや花園プレミアムアウトレット

●水道配水管をポリエチレン管にしての経費削減額
耐久性、耐震性、経済性に優れている水道配水管ポリエチレン管の採用を提言し、採用されたが経費削減額について聞きたい。

正式採用した令和2年度は、設計額で約1億1,300万円、令和3年度は約4,300万円の工事費削減となった。

今後の配水管更新事業についての管種選定方針を伺う。

口径200ミリまでをポリエチレン管とし、250ミリ以上の大口径の物は鋳鉄管を採用して行く。

Q

公共施設適正配置計画の進捗状況を聞きたい

A

令和3年度末における状況は64%である



中 矢 寿子



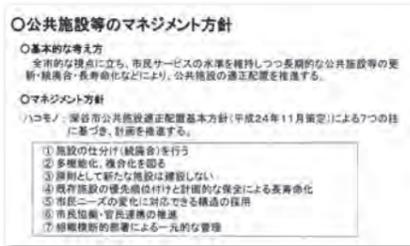
映像はこちら

公共施設等マネジメント方針に7つの柱があり、その中に原則として新しい施設の建設はしないとある。単独施設の建設はないが、統合、複合、集約等により新たな施設の建設が続いている。市民が将来負担すべき額が増加しているのではないかと。

新たな施設の建設等も、全体の更新費用に盛り込んだ計画となっている。新施設によりサービス等を進め、集約化や複合化など様々な手法で将来の費用を抑制していく。

幼稚園こども館複合施設の建設で4園が集約されるが、藤沢、花園地域からは移動距離が長い。送迎バスでも考えているのか。

幼稚園の園区は廃止され、自由選択可能となる。在園児の保護者に向けたアンケート調査で、9割の人は送迎可能だったこともあり、送迎バスは考えていない。



深谷市公共施設等総合管理計画・深谷市公共施設適正配置計画

●災害対策の体制強化について

避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について市町村の作成が努力義務化された。深谷市の状況はどうか

現状として、法改正以前から取り組んでいた災害時等要援護者名簿登録制度を運用し、取り組んできたこの名簿を法に基づく個別避難計画として活用している。

作成にあたり本人同意が必要とあるが、同意のとれない人はいるか

人数把握していないが、同意のとれない人もいる。地域の協力を得ながら、引き続き推進していきたい。

Q

新型コロナウイルス感染対策について聞きたい

A

発生状況を注視しながら、対策していく



柴 崎 重 雄



映像はこちら

コロナ第7派感染拡大の最中であるが、現在の発生状況と対策としての抗原検査キットの配布や4回目ワクチン接種の状況等を聞きたい。

感染者が7月下旬から約200人、8月下旬から約100人と徐々に減少している。抗原検査キットは3,400個無料配布し、医療機関にも国より提供され、ワクチン接種は60歳以上65%、小児(5~11歳)は24%、全体25%の接種率となっている。今後は、オミクロン株対応ワクチンに順次切り替えて接種を行う。

●師事した桃井可堂も顕彰すべきでは

桃井可堂については、市ホームページで紹介しているほか、平成20年度には、広報ふかやにて1年間「議葉の賦」と題し桃井可堂伝を連載した。今後は、栄一翁の顕彰をとおり桃井可堂の顕彰も行っていく。

●栄一翁たちが「十勝開懇合資会社」を設立した北海道清水町との交流・連携をどう考えているか。

清水町との交流は、献花式への清水町民の参加や、八基小学校と清水小学校とのオンライン交流などを行ってきた。11月には清水町民の深谷訪問ツアーが計画されており、市民レベルでの交流も広がっている。



桃井可堂

●渋沢栄一翁顕彰の今後は

栄一関連施設の来場者数は

渋沢栄一記念館、中の家、尾高惇忠生家の6月から8月までの来館者数の合計は、令和3年度が約10万人、令和4年度が4万人弱である。

●栄一翁の祖父の弟、渋沢仁山に

Q

アグリテック集積戦略の進捗はどうなっているのか

A

ほぼ計画通り進んでいる



馬 場 茂



映像はこちら

2022年度までの定量的目標が示されているが、進捗状況はどうなっているのか。

法人市民税額と農業産出額を除き、その他の実績については、ほぼ達成している。

●誘致企業数3社とは、どんな企業なのか。

株式会社レグミン・グリーンラボ株式会社、株式会社アマテルズである。

●農業現場での課題解決が図られていないのではないかと。

アグリテックの取組を一步步農業現場に着実に届け、課題解決が図られるよう頑張っていく。

●下水汚泥などの肥料化について

関東農政局が肥料価格の高騰を受けて、下水汚泥などを使用した肥料の推進に乗り出すプロジェクトを

●投票率向上の対策について

7月10日に行われた参議院議員選挙の投票率が、県下最低だった。対策が必要なのではないかと。

日頃からの啓発活動を通じて有権者の選挙への関心を高めていく。



スマートグラス

Q

岡部駅北広場に接続する県道・市道に止まれるの設置は



島 秀 樹
ふくしま ひであき



映像は
こちらから

A 東側市道に路面標示を検討する

Q 岡部駅北側の広場には市道、県道が接続されており、その広場には、車・自転車・歩行者が出入りし、時間帯によっては混雑する。防止対策として、県道及び東側市道に「止まれ」の設置はできないか。

A 「止まれ」の所管については警察署となるため、JRや県、警察とも調整し、安全対策を検討していきたい。市では、東側市道に路面標示を検討したい。

Q 岡部駅北側広場の放置自転車については現在も環境改善が見られない。JRとの意見交換の状況は。

A 岡部駅と深谷駅業務のブロック長と意見交換し、JRが放置自転車に警告及び撤去等の独自の対策を行い、本年3月に、17台の撤去を行った。JRでは、今後も放置自転車等の整理・撤去を行っていく予定。



岡部駅北広場

● 小山川ウォーク&サイクルロードについて

Q 昨年同様、小山川ウォーク&サイクルロードに2メートルを超える雑草が繁茂しており、防犯上も危険である。市の対応について伺う。

A 市としてアダプト団体の除草を含め年4回実施したが、現状について苦慮している。繁茂の状況を見ながら、除草時期を調整し対応する。

Q 刈り取りだけでなく、除草剤散布を含めた管理について伺う。

A 除草剤散布による対策は根を枯らすことになり、河川堤防の法面崩れを防止するためには、根を残した刈り取りによる除草としたい。

Q

遊休農地を減らすためにどのような施策があるか



お 田 英 夫
おくだ ひでたか



映像は
こちらから

A 地権者に意向調査を行い、貸借の斡旋等を行っている

Q 市内の遊休農地はどのくらいあるのか。

A 186ha、市内農地面積の3.1%である。

Q 実態はどのように把握しているか。

A 毎年8月から9月にかけて、全農地を対象に、利用状況調査を行い、遊休農地の状況を把握している。

Q 遊休農地を減らすための施策は。

A 遊休農地の地権者に、意向調査を行い、貸したい等の意向があれば、貸借等の斡旋を行っている。また、遊休農地を借り受けて、耕作できるように遊休農地解消を行う農業者に対して、「遊休農地等解消事業補助金」の交付を行っている。雑草、低木の除去や樹木の伐根、畦畔ブロックの撤去等、限度額を設定し、きめ細かい支援ができるようにしており、過去5年間に、8,800㎡の遊休



遊休農地

Q

市民が活用しやすい広報広聴に取り組んでほしい



いま い けい い ち ろ う
今井 慶一 郎



映像は
こちらから

A 全庁的に周知しながら、広報広聴活動に努める

Q 8月に取り組まれた地域通貨ネギの20%プレミアムキャンペーンは線上げ終了の周知徹底が足りず、一部の市民に混乱を招いた。市民が広報広聴を利用しやすい「双方向のコミュニケーション」は必要であると思う。市の見解を聞きたい。

A 今回の地域通貨ネギキャンペーンの線上げ終了が一部の市民に伝わりきれなかったことはお詫びする。今後ホームページをリニューアルするので、情報の閲覧における定点観測等を実施して、より一層、市民が市政情報への理解を深め、各事業に参加頂けるよう、努めていく。

● 鳥獣が原因の農作物被害、人的被害を増やさないために

Q 鳥獣が原因の農作物被害、人的被害の数と、増やさないための取組について聞きたい。



広報広聴の価値を高める情報発信を!!

A 現時点では大型鳥獣における人的被害の報告はない。農作物被害は生産者より通報があれば、電気柵の貸出や電気柵を購入する際の補助、捕獲が必要な場合には、防災無線で注意喚起を行った地域猟友会に捕獲依頼を行っている。小型鳥獣等に関しては、生産者や自治会からの申し込みを受けて、早ければ即日、箱檻を貸し出している。今後も効率的な運用を心がける。

Q

深谷グリーンパークの公園部分の維持管理は



も ち ず 木 い ち ろ う
もて 茂 木 い ち ろ う



映像は
こちらから

A 指定管理者が管理している

Q 5つの広場はどのように使用されているか。

A アプローチ広場は花き振興施設の花の展示による、もてなしの場である。多目的広場は雨水調整池として設置してあるがビーチバレーや屋外教室の場ともなる。芝生及び集いの広場はパーク一番の広場で大小の遊具や広い芝生がある。スポーツ広場は農畜産物を味わえるパーベキューやキャンプ場にもなる。

Q 広場を含め、公園部分がどのように維持管理されているか。

A 深谷グリーンパークは、屋内パールの「アフアパラダイス・パティオ」と併せて5社の共同事業者が管理している。公園部分の各広場の除草や清掃から展示ほ場への花の展示外周樹木の枝おろしまで、指定管理者が指定管理者選定時の提案書を基に年間計画を立て実施し、またイベ



パティオの桜並木とチューリップ

ント実施時や遊具周りなどは優先的に整備している。市としては毎月実施している指定管理者との定例会や日頃の事務連絡時に管理状況を確認し適宜、維持管理の指導をしている。

Q 本年度から開始した「パティオ・de・キャンプ」とは何か。

A キャンプやBBQは、指定管理者の自主事業である。BBQの料金は場所のみ大人1,000円、子供500円、食材セットは大人3,800円、子供2,500円、他にデイクャンプやアウトドア会議プランがある。

Q 芝生広場の補修はどうか。

A 指定管理者が除草と併せ、芝生の補修作業を実施する。

Q

公民館運営は直営が望ましいと思うがどうか



さくま なな 佐久間 奈々



映像は
こちらから

A 民間ノウハウでより良い事業等が実施できる員も想定している。

●動物愛護について

Q 県内過去5年間の殺処分数を伺う。

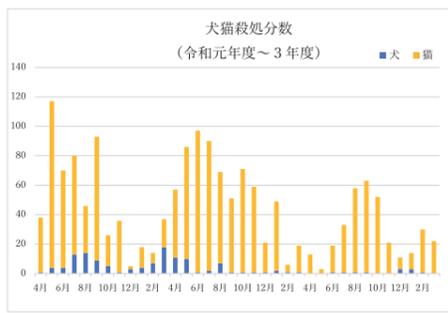
A 犬315頭、猫2,143頭。

Q 過去5年間の、センターからの引き出し頭数(譲渡数)を伺う。

A 犬829頭、猫1,156頭。

Q 動物愛護法が改正され、第2種動物取扱業者にも面積基準が定められたが、この面積基準がクリア出来ず動物の引き出しがこれまでの様に出来なくなった業者はあるか。

A 県からは無いと伺っている。



Q

降ひょうや突風被害者へ支援はもっと早くできないか



きみづ お 三 三 木 三 男



映像は
こちらから

A 県からの交付を待たずに深谷市で建て替えて交付する

力の観点で改善に取り組む。学校は、ICTを活用し業務の効率化を推進。教職員の定数拡充や支援員の増員を県に要望、市独自に教科支援エキスパート等を採用、各学校に留守番電話を設置し夜間等の負担軽減をした。

●特別障害者手当の周知を

Q 「市から特別障害者手当の案内がなかった」と市民から相談があったが、周知はされているのか。

A 引き続き制度の周知に努める。

●転入転出届は、支所でも受付を

Q 本庁舎だけでなく支所も受付を。引き続き本庁舎で受け付ける。



突風被害を受けた工場

Q

「女性デジタル人材育成プラン」への取組について



つねあき 三田部 恒明



映像は
こちらから

A 先進自治体や県内の状況を参考に検討していく

Q 本年4月政府は「女性デジタル人材育成プラン」を策定し、官民連携の取組を打ち出した。コロナ禍で厳しい状況の女性が就労に直結するデジタルスキルを身に付けることを目的とし、スキル習得・就労支援・周知啓発を柱とし、3年間集中して推進を図るプランである。地方自治体の取組が特に重要であり、推進を図るべきである。

A 深谷市において女性活躍推進法に基づく推進計画の性格を併せ持つ男女共同参画プランに基づき、令和2年度から「在宅ワーカー育成セミナー」を(株)キャリア・マムに業務委託し開催している。2年度は20名、3年度は21名参加で、研修後に埼玉県主催のビジネスマッチング交流会に参加でき、7名、5名と最終的に就労に結び付けることができた。

Q 先んじた取組に感謝する。その



在宅ワーカー育成セミナーの様子

上で、特に就労支援への強化が重要であると考え。県交流会とは別に市独自にテレワーカー登録者に一時業務にあたっていただく、市内商工関係機関と連携した市内企業とのマッチング強化、市専用のコワーキングスペース・オフィス開設、後輩へのデジタルスキル育成、キャリア相談に携わる等、検討をお願いしたい。

A デジタル分野はフルタイムの就労などが難しい女性が短時間勤務やテレワークなどの多様な働き方を選択出来る分野であり、女性活躍推進の社会的意義も大きいことから、今後、先進自治体や県内の状況を参考に引き続き検討していく。

Q

空き家対策について、除去費用を助成してはどうか



のりひろ 田 角 義 徳



映像は
こちらから

A 審議会の意見などを踏まえ、研究を進めていく

Q 現在、どのような対策を行っているか。

A 空き家の適正管理について、実態調査で把握した所有者に対し、年2回通知を送付している。さらに、令和3年度より固定資産税等の減免制度を開始した。初年度の減免件数は5件であったが、令和4年度は20件となり、一定の成果が出ている。

●クビアカツヤカミキリについて

Q 熊谷市、行田市は一匹あたり50円の報奨金を用意して駆除を推奨している。深谷市で行う考えはないか。

A 現在行っている、被害樹木への殺虫剤の吹込みや薬剤注入等を継続し、県や近隣他市町との連携、動向を注視しながら、効果的な対策を検討する。

●岡部駅橋上駅舎化事業について



岡部駅ホームに架かる南北連絡通路

Q これまでに調査・研究した内容を聞きたい。

A 本年7月に、JR東日本コンサルタント(株)との間に「岡部駅橋上駅舎化等基本構想策定業務委託」契約を締結した。今年度はその契約に基づき、施設規模の算定、新駅舎及び駅施設等の配置や駅前広場計画の策定、施工方法、概算工事費等の検討並びに駅周辺における流動調査など、基本構想の策定へ向けた各種調査、検討を進めている。併せて、高麗川駅、駒形駅について現地視察し、国庫補助金や起債の活用事例を学んだ。現在、それらを県に確認している。

●「子どもセンター」への取組は、

Q 小川町でのメガソーラー計画見直しなど、条例で開発を規制する市町も増えている。本市はどうか。

A 平成30年策定のガイドラインで地域と業者の橋渡しをしている。

Q 平地がちで農業をいかした活性化を進める本市。太陽光発電施設と農村の景観を考える市の部署は。

A 各部署がそれぞれ考えていくしかない。

Q 不登校は誰にでも起こり得るとの認識で対策を

A 一人ひとりに寄り添った支援としていきたい



こま ことみ



映像はこちらから

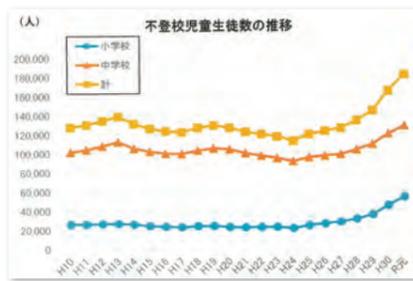
Q 不登校とは、何らかの理由で、年間30日以上欠席した子どもたちのことだが、本市の現状は。

A コロナ前の平成30年度では、小学生4人、中学生57人に比べ、本市も増加傾向にあり、令和3年度では、小学生19人、中学生112人であった。

Q 本市の不登校対策はどのようなことをしているのか。

A スクールカウンセラーを10人、スクールソーシャルワーカーを2人、学校福祉相談員を4人配置し、相談体制を整備している。また、いきいき教室、いきいきナイトスクールを開設し、学校以外の学びの場を設置している。令和3年度からは、学校内にアプローチャームを開設、校内教育支援センターの機能としての役割を担っている。

Q 平成28年12月に施行された教育



機会確保法の施行により、不登校に対する基本的な考え方が大きく変わり、登校という結果のみの目標ではなく、自らの進路を主体的に捉え、社会的自立を目指すとしている。学校が魅力的であることは、重要であるがその上で、学校外の多様な教育機会の確保が必要とされている。不登校の児童生徒の状況に合わせた柔軟な授業のカリキュラムを取り組むことができる「不登校特別校」の取組が注目されているが、不登校特別校に対する認識は。

A 全国での設置が進んでいることは、認識している。今後の動向を注視し、調査研究していきたい。

Q 旧消防署藤沢分署を商業施設に活用できないか

A 安全性の問題で難しい。解体後に用地売却の予定



こばやし まこと



映像はこちらから

Q 市民になじんだ魅力的なスポットは、アウトレットや論語の里と観光回遊性をもたらす。たとえば旧岡部公民館などを活用する考えは。

A 官民含めて活性化に繋げていきたい。

Q 「ユニセフ日本型(CFC)」は考え方が同じ。本市の取組は。

A こども家庭庁など国の施策や、他自治体の取組や評価を勘案し調査研究していきたい。

Q 今回視察した東京都町田市の子どもセンターでは、子どもの意見を多く取り入れている。本市で計画中のこども館はどうか。

A 国の児童館ガイドラインに規定されている子どもが意見を述べる場の提供や先進事例を参考に、子ども視点等を生かす取組を検討する。



旧深谷消防署藤沢分署は昭和47年造

Q 通学路の安全対策を早期に求める

A 自治会の優先順位、道路の状況を配慮し整備を進める



なが た ひこ



映像はこちらから

Q 本田第1、本田第2、本田中央の児童が通学に利用しているが、道路幅が狭く、歩道もない。道路幅を広げる整備を早急に進めてほしい。

A 市道S220号は、川本南小学校の指定通学路であり、大型車両が通行する路線と認識している。平成18年度に連名で歩道の設置もしくは道路拡幅の申出書が提出されている。自治会の優先順位を踏まえ、道路の状況や事業効果などの評価結果に基づき、地域バランスに配慮しながら整備箇所を選定していく。

Q 県道深谷嵐山線の西側は排水路に蓋掛けをし、歩道として整備されている。東側も同様に排水路への蓋掛けを早急に行い、生徒が安心して通学できるようにしてほしい。

A 川本中学校の指定通学路で多くの生徒が通行している路線であるが、生活道路整備申出書の提出がないた



市道S220号

め、関係自治会で検討をお願いする。

●道路の安全運行について

Q 重忠橋から県道寄居熊谷線間の市道について、当初は広域農道としての利用目的から地元も賛成したが、現在はトレーラーや大型トラックの交通量が激増し、かなり危険である。交通規制を早期に求める。

A 当初は広域農道として県が整備し、その後移管を受けた市で、管理を行っている。現在では、その利便性から多くの車両が利用している。交通規制については警察の管轄となるため、所管先である寄居警察署に対し安全対策の確認を行っていく。

9月定例会 議案に対する各議員の賛否

【○：賛成、×：反対】

議案	深谷同志会														審議結果										
	小嶋隆	福島秀樹	今井慶一郎	富田勝	茂木一郎	田口英夫	角田義徳	清水健一	柴崎重雄	馬場茂	武井伸一	湯本哲昭	石川克正	永田勝彦		高田博之	仲田稔	三田部恒明	五間くみ子	中矢寿子	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	小林真	加藤利江
専決処分承認(降ひょう被害補助金・地域通貨発行業務)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
令和3年度深谷市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
深谷市職員の定年等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
深谷市職員の育児休業等に関する条例及び深谷市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
深谷市個人番号の利用に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
深谷市手数料条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
深谷市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
深谷市議会議員及び深谷市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び深谷市議会議員及び深谷市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
財産の取得(自動式心マッサージ器)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結(ホフマン輪窯六号窯)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の変更契約の締結(旧沢沢邸[中の家])	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の変更契約の締結(原郷上野台線)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度深谷市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
国に対し「適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施を中止するよう求める意見書」の提出を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	不採択

※議長は可否同数のみ採決に参加します。

ふかや市議会だよりは、点字版とCD版を発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会 TEL573-6563へご連絡ください。



議員全員協議会

市から議会へ次のような報告がありました



降ひょうによる農業被害に対する支援について

経緯及び概要

令和4年6月2日のひょうによる市内の農業被害について、埼玉県農業災害特別措置条例に基づき、令和4年6月17日に特別災害に指定され、令和4年7月7日に、支援に係る県の補正予算が措置されました。

県の予算措置を受け、市においても、農業者に対し一刻も早い復旧に向けた支援を実施するため、所要の予算措置を行うものです。

予算措置

予算事業：農業施策推進事業

- 農作物災害緊急対策事業(補助率：県1/2・市1/2)
次期作用種苗等の購入に対する補助 2億3,400万円
- 農業用生産施設降ひょう被害対策事業(補助率：県1/2・市1/2)
ビニールハウス等の農業用生産施設の復旧費用に対する補助 3億 500万円
合計 5億3,900万円

財源内訳

(県)農業災害対策特別措置事業補助金	2億6,950万円
財政調整基金繰入金	2億6,950万円
合計	5億3,900万円



※ 8月に被害農家への説明会の開催及び交付申請の受付が行われ、令和5年3月下旬に補助金の交付が完了の予定です。

12月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
11/20	21	22	23	24 (開会) 議案説明	25 議案説明	26
27	28	29	30	12/1 総務 委員会	2 福祉文協 委員会	3
4	5 産業建設 委員会	6	7	8 一般質問	9 一般質問	10
11	12 一般質問	13	14 採決 (閉会)	15	16	17

編集後記

新型コロナウイルス感染症、第7波が減少傾向にある中ではありましたが、感染対策を徹底して、9月定例会を開会し、令和3年度の決算審査をはじめ、補正予算では、ロシアのウクライナ侵攻などの影響による、燃料高騰・物価高騰対策として様々な施策の審議を行いました。今後、ふかや花園プレミアムアウトレットを地域経済の活性化に、いかに繋げて行くかが課題となりますが、取組状況を議会だよりの紙面を通してご報告できればと思っております。

清水 健一

ふかや発見



今号の表紙は

おかベコスモス祭

3年振りの開催となった「おかベコスモス祭」は、旧岡部町が平成元年に、コスモスを街の花に制定した事を記念し、第1回大会が開催されました。祭りには模擬店や各種イベントが開催され、夜には花火が打ち上げられます。

編集委員会

〔編集責任者〕 議長 小嶋 隆

〔委員長〕 角田 義徳 〔副委員長〕 鈴木 三男

〔委員〕 福島 秀樹 今井慶一郎 佐久間奈々

中矢 寿子 清水 健一 武井 伸一

議会の生中継・録画配信

<http://fukaya.gijiroku.com>

